

Europe Indicators

発表日: 2020年5月13日(水)

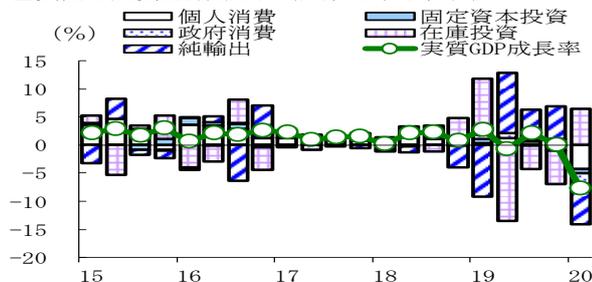
欧州経済指標コメント: 1-3 月期英国GDP速報

～3月下旬は瞬間風速で20%近い落ち込み～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

- 1-3月期の英国の実質GDP成長率の速報値は前期比▲2.0%と、リーマンショック時の2008年10-12月期(同▲2.1%)に匹敵する落ち込みを記録。需要項目別には、個人消費(同▲1.7%)、政府消費(同▲2.6%)、固定資本形成(同▲1.0%)、輸出(同▲10.8%)、輸入(同▲5.3%)が揃って大きく落ち込み。業種別には、製造部門(同▲2.1%)、サービス部門(同▲1.9%)、建設業(同▲2.6%)が大幅に落ち込んだ。
- 今回のGDP統計が都市封鎖による経済活動停止の影響をどの程度正確に捕捉できているかは不透明。例えば、営業停止中の商工業者からの調査票の回収が困難だった可能性や、自宅待機者の増加で個人の調査票回答者のプロフィールが通常時と大きく異なる可能性がある。さらに、英国が都市封鎖を始めたのは大陸欧州諸国よりも1～2週間遅れ(店舗閉鎖が3月21日、外出禁止が3月24日)。原統計の3月値が都市封鎖開始後の数字を十分に反映していない可能性もある。
- 同時に発表された3月の月次GDPは前月比▲5.8%と統計開始以来の落ち込みを記録。ちなみに、リーマンショック時に最も落ち込みが大きかった月が同▲1.0%。都市封鎖の開始時期を考えると、3月下旬のGDPの水準は2月平均対比で▲20%近く落ち込んだと推測される。4月に一段と落ち込んだ可能性があることを考えると、今後、段階的に都市封鎖が解除されたとしても、4-6月期の実質GDP成長率は前期比▲20%近い落ち込みになることが予想される。

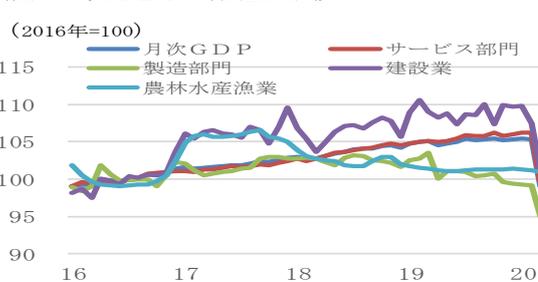
■英国: 実質GDP成長率 (前期比年率, %)



出所: 英統計局

■英国月次GDP (季節調整済み)

■英国: 月次GDPの業種別推移



出所: 英統計局

	2019			2020	2019												2020			
	2Q	3Q	4Q	1Q	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月					
四半期GDP	-0.2	0.5	0.0	-2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
月次GDP	-0.2	0.5	0.0	-2.0	0.2	0.4	-0.1	0.1	0.2	-0.3	0.2	0.1	-0.2	-5.8	-					
農林水産漁業	-0.4	0.1	0.1	-0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.1	-0.1	-0.2	-					
製造部門	-2.1	-0.1	-0.7	-2.1	0.0	-0.1	-0.6	0.0	0.2	-1.0	-0.2	-0.1	-0.1	-4.2	-					
建設業	-1.2	0.9	-0.1	-2.6	-1.4	1.3	-0.1	1.3	-2.4	2.3	-0.2	0.2	-2.1	-5.9	-					
サービス部門	0.2	0.6	0.2	-1.9	0.4	0.4	-0.1	0.0	0.4	-0.4	0.2	0.1	0.0	-6.2	-					
PMI 総合	50.5	50.1	49.5	47.4	49.7	50.7	50.2	49.3	50.0	49.3	49.3	53.3	53.0	36.0	13.8					
製造業	50.2	47.9	48.7	49.8	48.0	48.0	47.4	48.3	49.6	48.9	47.5	50.0	51.7	47.8	32.6					
建設業	47.4	44.5	44.6	46.8	43.1	45.3	45.0	43.3	44.2	45.3	44.4	48.4	52.6	39.3	8.2					
サービス業	50.5	50.5	49.8	47.2	50.2	51.4	50.6	49.5	50.0	49.3	50.0	53.9	53.2	34.5	13.4					

出所: 英統計局、IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。